



三里塚コミュニティセンター主催

# 令和元年度小学生俳句・短歌・川柳コンテスト

## 低学年の部



最優秀賞

こいくちや しぼれるほどの あせしずく  
三里塚小学校 一年 川崎空咲月さん  
「まつり」の文字を使わずに、「こいくち」という4文字で想起させる手法は秀逸です。猛暑のなか、山車を引く苦勞と楽しさが伝わってきます。



優秀賞

たけうまで じぶんのかげと おにごっこ  
本城小学校 一年 橋本葵さん  
太陽を背に自分の影を追う葵さんの姿が目につかぶすばらしい一句です。きつと満面の笑みで、竹馬に乗っていることでしょう。



優秀賞

プールあと あにのせなかは せかいちず  
三里塚小学校 三年 伊藤華さん  
お兄さんの背中がまだらに焼けて、世界地図のように見えたんですね。ひよっとしたらち、もう皮がむけかけているのかもしれないですね。情景が伝わってきますよ。



優秀賞

うみのいえ にくもわたしも やけたかな  
三里塚小学校 一年 西廣帆乃佳さん  
海水浴に来てパーベキュー。実に楽しそうですね。網の上で焼けるお肉が、自分の肌の色と同じに見えたのでしょうか。いい思い出ができましたね。



コミセン特別賞

お日さまが アイスクリーム 食べちゃうよ  
本城小学校 二年 佐藤淳平さん  
今年も35度を超す猛暑日が何度もありましたね。アイスクリームは一服の清涼剤とあったところでしょうか。早く食べないとけちゃうよ。